

# 京都市子ども安全ネットワークニュース

vol.6 平成17年12月 発行：京都市子ども安全会議事務局

教育委員会体育健康教育部 213-5472 <http://www.educity.kyoto.jp/taiikukenko/>

## 学校・保護者・地域が一体となって

## 子どもの登下校時等における安全確保の徹底を!!

～広島県、栃木県の事件を受け「緊急京都市子ども安全会議」を開催～

下校途中の小学校一年の女儿が殺害されるという惨事が十日足らずの間に続発し、この事件を深刻に受け止め、緊急の「京都市子ども安全会議」が12月5日に開催されました。

学校・保護者・地域の代表が参画したこの会議では、

**保護者・地域の参画による各小学校での緊急の安全会議等の開催**

**地域ぐるみでの防犯マップや通学路の総点検の実施**

**先進的な取組を参考にした各地域の実情に合わせた取組の一層の推進**

など悲しみ・怒りを原点に子どもの安全確保に向けての具体的な取組を直ちに行動することになりました。



会議の冒頭、全員で被害者に黙祷を捧げた後、門川大作教育長が、「京都市では、地域の子どもは地域で守り育てる取組が行われており、安全確保もこれに尽きる。広島・栃木の事件は今日明日にでも京都で起こっても不思議はないとの危機感を行動の連携に高めたい。献身的な取組をいただいているPTA・地域の方々に感謝しより一層の取組をお願いしたい。」とあいさつしました。

また、意見交換では、PTA・人づくり21世紀委員会・学校幼稚園の代表から

- ・ **防犯マップの再点検**など地域の実情に合わせた取組を一層進めていく
- ・ 弱い立場の者を標的にする犯人への悲しさを超えた激しい怒りを原点に行動へ繋げる
- ・ 学校現場、家庭、地域で、**通学路に死角がないか再点検**する必要がある
- ・ 地域での各団体の横のつながりを強め、**情報を共有し、隙間を埋める対応**するための行動が大切である
- ・ 「**子どもの命**」に焦点を合わせ、家族のあり方や地域のあり方、ひいては大人社会のあり方を今一度見直す機会としたい 等が提起されました。

さらに、藤岡一郎「京都市子ども安全会議」顧問、京都市生活安全懇話会会長、京都産業大学大学院教授から「事件・事故が起こってからではなく、目に見える形での抑止力（安全パトロールの腕章をつける等）としての行動を起こす必要がある。」等とのコメントが寄せられました。この会議を契機に、学校・家庭・地域がさらに連携し、子どもたちの安全確保を徹底することを確認しあいました。

～「京都市子ども安全会議」とは～

京都市では平成16年4月に、学校、PTA、人づくり21世紀委員会等の代表と教育委員会が、子どもの安全対策について話し合い、総合的・系統的な安全対策を推進するため、「京都市子ども安全会議」を発足し、定期的に会議を開催するとともに、公用車用の「パトロール中」ステッカー作成や「学校園防犯実践事例集」の発刊など、具体的な行動へ繋げています。

## ～京都市のこれまでの経過～

- |           |   |
|-----------|---|
| 11/22 (火) | 広島市女児下校途中における殺害事件発生   |
| 11/24 (木) | 京都市子ども安全会議，校長会，PTA，おやじの会など 11 団体が「学校・保護者・地域が一体となって子どもの登下校時等における安全確保の徹底を！」緊急アピール |
| 12/ 2 (金) | ・今市市女児下校途中における殺害事件発生<br>・事件の続発を深刻に受け止め，京都市教育委員会は緊急幹部会を夜 9 時から開催                 |
| 12/ 5 (月) | 午前 10 時から「緊急子ども安全会議」を開催   |

## ～緊急アピール要旨～

今回の事件を契機に，学校・家庭・地域社会・各種団体・関係機関との連携を一層強化し，今一度，登下校時はもとより地域社会における安全確保をはじめ，幼児・児童・生徒への安全指導や学校・園の安全管理について，あらためて認識し，主に次の点について，留意されますようお願いいたします。

保護者・地域が，登下校時（特に下校時）や放課後等に，子どもの様子に目を配るなど，安全確保にこれまで以上に関わっていきこう。

家庭で，子どもの下校時刻，特に通常と異なる場合等に注意するなど，安全確保に努めよう。

学級・学年等複数で下校しよう。必要に応じて，集団登下校を行おう。

知らない人の誘いに応じないように指導を徹底しよう。

「こども 110 番のいえ」と日頃から連携を図り，積極的に活用しよう。

平成 17 年 11 月 24 日

京都市子ども安全会議・人づくり 21 世紀委員会・京都市 P T A 連絡協議会・京都市地域生徒指導連合会・京都「おやじの会」連絡会・京都市立幼稚園長会・京都市小学校長会・京都市立中学校長会・京都市立高等学校長会・京都市立総合養護学校長会・京都市教育委員会

## ～地域で取り組まれている先進的な取組例～

各地域で取組の一層の推進を図ろう！

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・知らない人に声をかけられたとき等どう行動するかを学校，家庭で話し合い，危険回避の力を育成する。</li><li>・地域の方々が日頃行う「ジョギング・門掃き・犬の散歩・買い物・草花の世話」などを子どもたちの登下校の時間に合わせて行う。</li><li>・防犯マップの作成，見直しを学校・保護者・地域と共同で行う。子どもたちとともに現地確認をし，全家庭に配布して一人でも多くの方に見守り協力を依頼する。</li><li>・「こども 110 番のいえ」の方と顔見知りになり，いつでも飛び込めるようにしておく。</li><li>・ P T A ・おやじの会ホームページを立ち上げ，安心安全情報を配信していく。</li><li>・中学生が登下校時等に小学生を見守る取組等を進める。</li></ul> |
|--|